

墓地公園聖地施設設置基準

*指示事項

1. 基準面

- (1) 既設のカロート（骨室）の上面を基準面という。
- (2) 盛土等は既設の区画施設（より低い区画施設）を超えてはならない。

2. 碑 石

- (1) 花立を除く碑石、蓋石及び台石等は基準数値に対して増・減2%までの誤差は認める。
- (2) 区画により、それぞれ設置できる形式（和・洋）が指定されているので確認すること。
- (3) 和形式ではその頂上部の形状は自由とする。

3. 花 立

- (1) 碑石図にある花立とともに別に掲げる花立の基準数値内であれば、三ツ組・切り掛け等の形状も可とする。

4・墓 誌

- (1) 基準数値内であれば形状は自由とする。

5. 灯 籠

- (1) 基準数値（W40×D40×H80）の中に納まるもので形状は自由とする。

6. 縁 石

- (1) 基準数値内で、既存の区画施設の内側に接して設置すること。
- (2) 突出部は、四隅及び末端部のみとする。

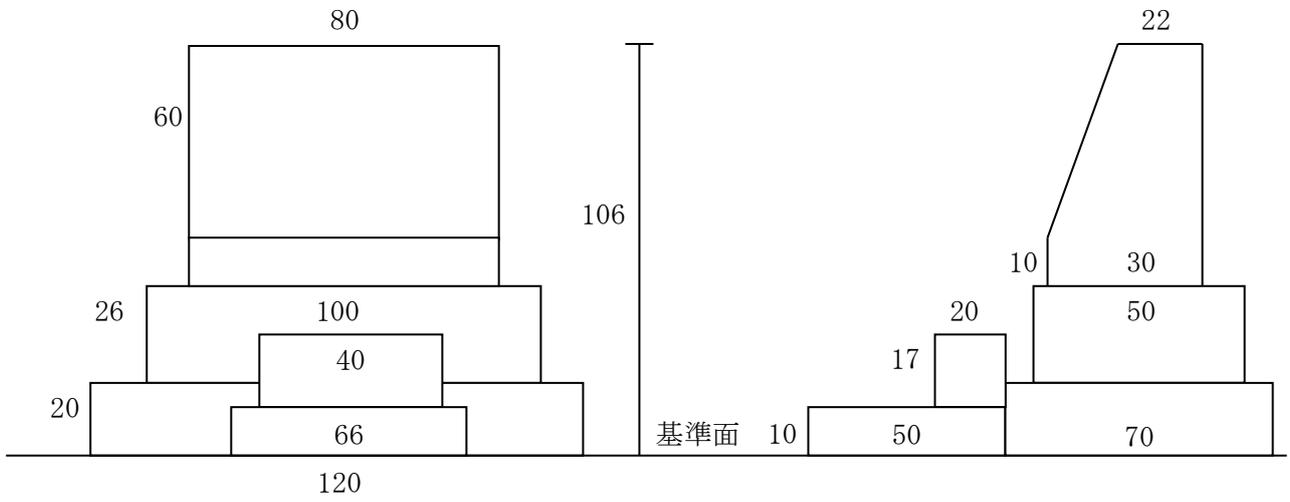
7. 踏 石

- (1) 踏石は、0.7平方メートルを限度として設置を認める。
- (2) 階段部は、1箇所とし、奥行き20cm以内とする。
- (3) 正面の既存区画施設にかかる場合は幅85cmを限度とする。
- (4) 踏石は、既存の区画施設の上面を超えてはならない。

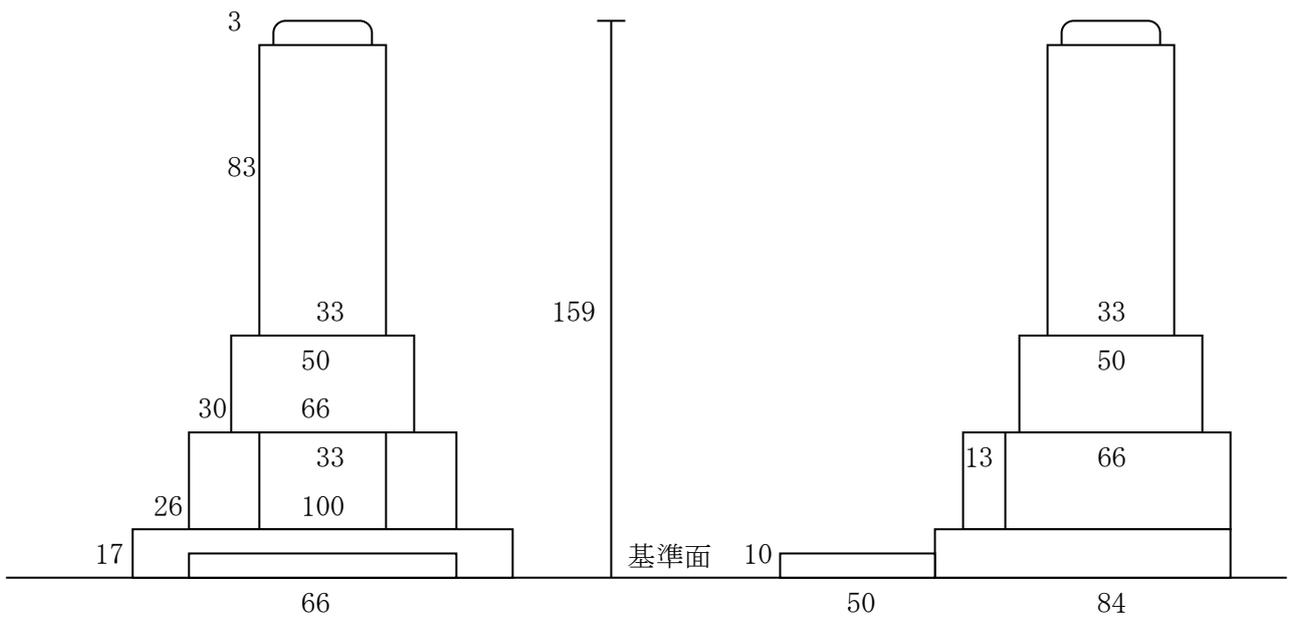
聖地施設設置基準

(単位：cm)

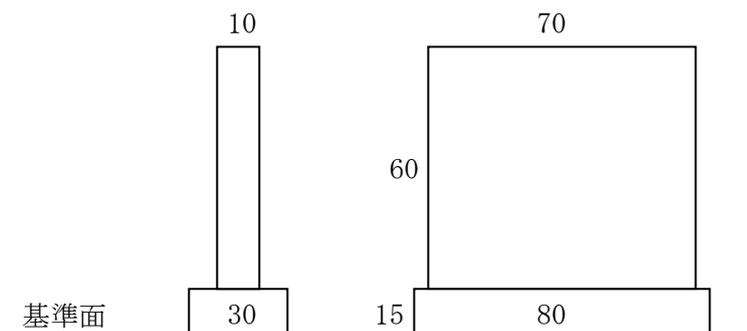
碑石 洋形式



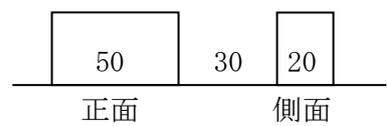
和形式



墓誌

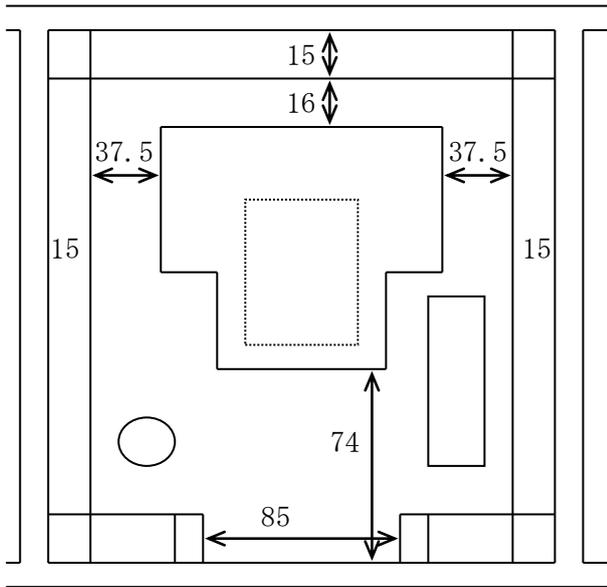


花台

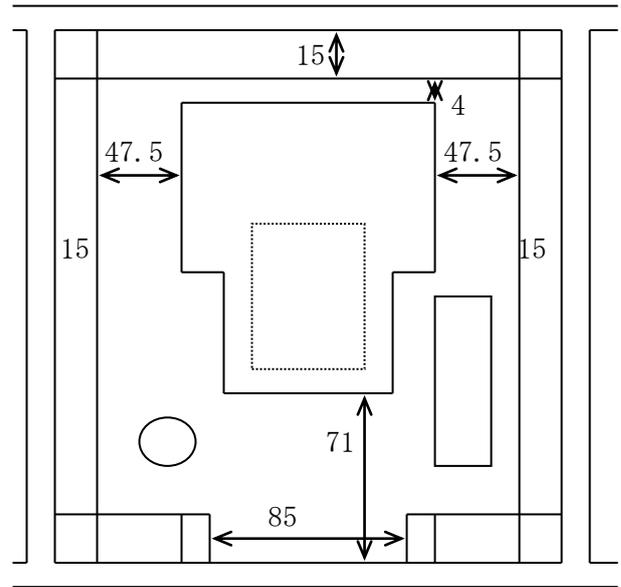


平面配置図

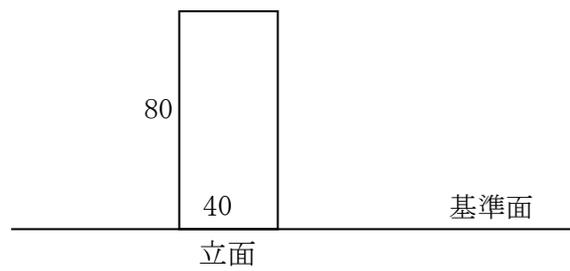
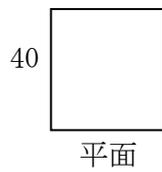
洋形式



和形式

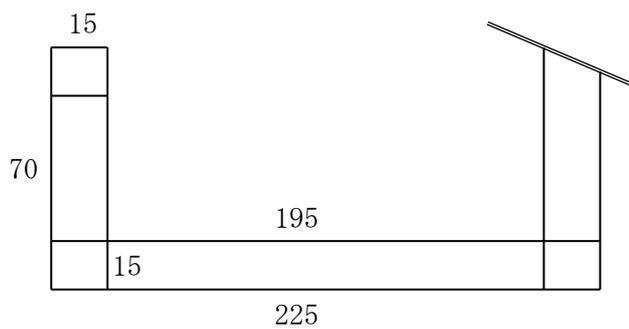


灯 籠



縁 石

平面図



立面図

